

10月15日は市制記念日です

# 平成28年度 市政功労者 教育功労者を表彰

関市の66回目の市制記念日にあたる10月15日（土）、市政功労者と教育功労者の功績をたたえ表彰します。今年、表彰を受けられる方は次の皆さんです。 —敬称略—

照会先

秘書広報課 ☎ 23—7710

教育総務課 ☎ 23—7718

## 市政功労者表彰

### ◎表彰状

#### 【産業】

◆兼松利三男（本郷町）

◆塚原三男（平賀町4）

◆長屋和幸（板取）

◆木村棟作（洞戸阿部）

多年、土木水利委員として農林・土木の円滑な推進に貢献

◆田中彰（西旭ヶ丘）

多年、刃物産業の振興と発展に貢献

#### 【社会福祉】

◆早川弘昭（鑄物師屋6）

多年、保護司として更生保護の推進に貢献

#### 【教育文化】

◆前田切（西福野町1）

多年、スポーツ団体などの役員として体育・スポーツの普及に貢献

#### 【納税】

◆平田章（小瀬）

◆丹羽克彦（桜本町2）

多年、納税思想の普及と納税成績の向上に貢献

#### 【美事善行】

◆石木和春（黒屋）

多年、自然環境の保全に貢献

#### ◎感謝状

#### 【市民活動善行】

◆有限会社 エルテックサービス（武芸川町八幡）

熊本地震災救援物資を無償で現地へ搬送

#### 【寄附善行】

◆青木和也（宮地町）

わかくさ児童センターおよび託児ルーム「あゆっこ」の充実のために多額の寄附

◆株式会社 大野ナイフ製作所（下有知）

関市の子どもたちの教育振興のために多額の寄附

◆株式会社 大垣共立銀行（大垣市）

関市ビジネスサポートセンター事業のために多額の寄附

◆株式会社 光製作所（羽島郡笠松町）

関市立図書館の蔵書を充実させるために多額の寄附

## 教育委員会教育功労者表彰

◆安福 嘉則（洞戸通元寺）

多年、学校医として、学校保健衛生管理の推進に貢献

◆横山 壽一（岐阜市）

多年、学校医として、学校保健衛生管理の推進に貢献

◆谷口 徹（緑町）

多年、学校医として、学校保健衛生管理の推進に貢献

◆和田 考司（旭ヶ丘）

多年、学校歯科医として、学校保健衛生管理の推進に貢献

◆鈴木 幸子（仲町）

多年、社会教育委員として、社会教育の振興に貢献

◆谷尾 勝之（大杉）

多年、田原小学校区青少年健全育成協議会の役員として、青少年の健全育成に貢献

◆平井 隆守（清水町）

多年、研師として、刃剣研磨外装技術の向上と伝承に貢献

◆若園 鉦三（武芸川町八幡）

多年、スポーツ推進委員として、スポーツの普及に貢献

◆谷口 千鶴（四季ノ台）

多年、スポーツ推進委員として、スポーツの普及に貢献

◆朝倉 健二（下有知）

多年、スポーツ推進委員として、スポーツの普及に貢献

◆宮本 覚道（下有知）

アジア・オセアニアクラシックパワーリフティング&ベンチプレス選手権大会に出場し、優秀な成績を収めた

◆橋爪 一馬（稲口）

全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会などに出場し、優秀な成績を収めた

◆山田 帆乃果（千足）

オールジャパンスーパーキッズダンスコンテスト全国大会などに出場し、優秀な成績を収めた

◆渡辺 美心（千足北）

オールジャパンスーパーキッズダンスコンテスト全国大会などに出場し、優秀な成績を収めた

# 関市総合防災訓練

～自分自身の命と家族を守るために～

照会先 危機管理課  
☎23-7736

**とき** 10月30日(日) 午前8時30分～午前11時

**ところ** 市内全域・主会場「関市立洞戸小学校」

大規模な災害が発生した初期段階では、消防や救急への出動要請が集中し、消火や救助などの活動が追いつかなくなることが考えられます。こうした状況では、自分の身と家族は自ら守る「自助」と、隣近所が助け合って地域を守る「共助」で、災害に対応しなければなりません。

関市でも、いつ大規模な災害が発生するかわかりません。防災訓練に参加し、いざという時に備えましょう。

## 訓練想定

10月30日午前8時30分、南海トラフ巨大地震が発生し、洞戸事務所にて震度6弱の揺れを観測。市内全域において、家屋が倒壊し、家負傷者が発生、土砂崩れや液状化現象により各地域の道路が寸断。電気・ガス・水道などのライフラインが遮断した。

## 避難訓練(市内全域)

災害が発生したとき、皆さんはどこに避難したらよいかご存じでしょうか?それぞれの自主防災会(自治会)では、最初に避難する集合場所を決めています。

訓練当日は、隣近所と声をかけ合って、一人でも多く集合場所に避難し、安全な道順を確認しましょう。

## ●訓練の流れ

### ①地震発生(サイレン):午前8時30分

・大声で家族に声をかけ、倒れてきそうな家具から離れて、机の下に隠れるなど、まずは自分自身の命と家族を守りましょう。

### ②集合場所へ避難

- ・非常持出袋などを持って家族で避難しましょう。
- ・隣近所に声をかけてみんなで避難しましょう。
- ・集合場所に到着したら、自主防災会長に避難したことやけが人などの状況を伝えましょう。

### ③自主訓練開始(任意)

・自主防災会ごとの訓練に参加しましょう。

◆「自主防災会」が決めている集合場所をあらかじめ確認しておきましょう。

◆避難行動は原則、徒歩でお願いします。

## ●地震が発生したら～(自宅にいた場合)

- ・テーブルや机などの下に身を伏せ、頭を守る。  
【地震がおさまるまでがまん、あわてて外に飛び出さない】
- ・火の始末、消火を最優先に。
- ・窓や戸を開けて避難口の確保。
- ・テレビやラジオをつけて正確な地震情報を得る。
- ・家を出る前に電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める。
- ・徒歩で避難、隣近所で声をかけ合って。



10月  
3日より

# 「関市子育て世代包括支援センター 「ひだまり」」がオープンします

「関市子育て世代包括支援センター」の愛称が『ひだまり』に決まりました。  
「日のおたるあたたかい居心地のいい場所」になるようお願いがこもっています。  
多数のご応募ありがとうございました。



はじめての妊娠で不安がいっぱい・・・  
まわりに助けてくれる人がいない・・・  
赤ちゃんが泣いてばかりでどうしよう・・・  
イライラして子どもにあたってしまう・・・など、  
妊娠や出産、子育ては、いろいろな悩みが付きません。



『ひだまり』はそのような悩みや不安を相談できる総合相談窓口です。  
母子保健コーディネーターの保健師と家庭児童相談員が専任で常駐します。  
一緒に考え、必要に応じていろいろな機関と連携し、より広く支援ができる  
ように体制を整え対応します。気軽にご利用ください!!

- **場 所** 関市保健センター内
- **開所日** 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(休日・年末年始除く)
- **その他** 『ひだまり』開所にあたり、10月から総合福祉会館1階にあります「家庭児童相談室」の家庭児童相談員は、子育て世代包括支援センターにうつります。  
女性相談員は引き続き総合福祉会館に常駐します。
- **照会先** 関市子育て世代包括支援センター『ひだまり』(☎22-1154 ※10月3日から)

## 冬休み期間のみ利用 留守家庭児童教室の案内

◆ **期間** 平成28年12月27日(火)～平成29年1月6日(金) (土・日・祝日、12月29日～1月3日までを除く) ※終業式および始業式の日には利用できません。

◆ **使用料** (12・1月分)

平日・祝日、12月29日～1月3日までを除く) ※終業式および始業式の日には利用できません。

利用時間により使用料の額が異なります。(利用時間は、就労時間により市で決定します。)

◆ **開室時間** 午前8時～午後6時30分 ※許可された場合のみ、午前7時30分から利用できます。

※午前8時から利用する場合  
午後5時まで 2,000円、午後6時まで 2,500円、午後6時30分まで 3,000円

◆ **対象児童** 小学1年生～4年生

※午前7時30分から利用する場合  
午後5時まで 2,500円、午後6時まで 3,000円、午後6時30分まで 3,500円

◆ **入室要件** 家庭内または近隣に父母以外で児童の世話ができる祖父母などがいないこと。

※別途実費負担金(おやつ代など)が3,000円程度必要となります。

① 保護者が自宅外で就業している(1カ月につき15日以上、1日4時間以上の勤務が必要)

◆ **申込期間・照会先** 10月11日(火)～31日(月)までに所定の申込書に記入のうえ、子ども家庭課(☎23-7733 FAX23-7748)、各地域事務所、西部支所に提出してください。

② 出産(予定月と前後1カ月のみ)

◆ **申込書**は、子ども家庭課、各留守家庭児童教室、各地域事務所、西部支所にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます。

③ 就労の準備のため通学(職業訓練校など)

※保護者(父母および同一校区内の祖父母など)全員の就労証明書などが必要。

※送迎時は、必ず保護者と指導員が、直接児童の引き渡しをしてください。守っていただけない場合は、利用をお断りします。

# 平成28年度 刃物セミナー受講生募集

～刃物の歴史や文化を体験してみませんか～

- 受講資格** 専門コース、実技コース：どなたでも参加可
- 定員** 専門コース：30人程度、実技コース：20人程度
- 場所** 市役所、わかさ・プラザ、ナイフ博物館、岐阜県工業技術研究所
- 受講料** 無料（ただし、テキストや材料などの費用は受講者の負担）
- 申込方法** 電話または受講申込書に必要事項を記入し商工課へ(FAX可)
- 申込期限** 10月21日(金)
- 照会先** 商工課 (TEL23-6753 FAX23-7741)



## ◆専門コース(刃物について深く学びたい方への講座) ※事前申し込みが必要です。

月日	講義内容	時間	講師	場所	テキスト
11月 8日(火)	刃物の歴史	19:00～21:00	▷尾上卓生さん (岐阜県技術アドバイザー)	関市役所 6階 大会議室	「刃物のおはなし」 1冊1,944円(税込)  会場にて販売
11月 10日(木)	現在の包丁や 小刀について				
11月 15日(火)	鉄の歴史と現在				
11月 17日(木)	重要な加工の 方法と種類	13:30～16:30	▷尾上卓生さん ▷岐阜県工業技術研究所職員	岐阜県工業 技術研究所	
11月 22日(火)	刃物の物性の確認方法				
11月 24日(木)	刃物の日常の 使い方と注意点	19:00～21:00	▷尾上卓生さん	関市役所 6階 大会議室	
11月 29日(火)	今後の関の刃物の動向				

※専門コースを5回以上受講された方には、修了証を交付します。

## ◆実技コース(刃物の使い方を学ぶ体験講座) ※事前申し込みが必要です。

講義内容	月日	時間	講師	場所	材料費
◇包丁研ぎ ～毎日使う包丁の 切れ味を鋭くしよう～	11月 12日(土)	13:30～15:30	深川誠さん 春日刃物(資) 代表	わかさ・プラザ 学習情報館2階 創作実習室	無 料 ※包丁持参
◇ナイフ作り ～世界にひとつの オリジナルナイフを作ろう～	11月 20日(日)	10:00～15:00	坂井澄雄さん ガーバーサカイ(株) 代表取締役社長	ナイフ博物館 (平賀町7-3)	5,000円 程度から

※実技コースは、1講座だけでも受講できます。親子で参加もOKです。

※「ナイフ作り」は、トラウト&バード(フォールディングナイフ)を予定しています。

## 第三十八回 関市新春文芸作品展作品募集

### ◆「一般の部」

▽短歌 自由詠・一人一首

(選者) 大塚雅之・伊藤かえこ

▽俳句「新春雑詠」一人二句一組(選者) 清水青風

▽川柳「自由詠」一人二句一組

(選者) 平林土佐子・須田無知夫

▽俚謡「取」「声」「響」一人三章一組

(選者) 加納勇山・北川美秋

▽狂俳「注連縄」「甘い」「境内」

「とり」「希望」一人五句一組

(選者) 後藤昌仙

▽現代詩 自由題・一人二編以内

(選者) 山崎啓

### ◆「小中学生・高校生の部」

▽短歌 題材自由・一人一首

(選者) 堀野慎吉

▽俳句 題材自由・一人一句

(選者) 木戸道子・鈴木信子

▽川柳 題材自由・一人一句

(選者) 平林土佐子・須田無知夫

▽現代詩 題材自由・一人二編まで

(選者) 伊佐地哲男

※いずれも学校名と学年、クラスを明記。

### ▼応募締切 11月8日(火) 当日必着

◆**応募方法** 現代詩は400字詰め原稿用紙

を使用。その他の種目は官製はがきを使用

(一枚に1種目)。はがきの表に、住所、氏

名、年齢、性別、電話番号を記入し、裏に

種目(朱書き)と楷書で作品を記入。漢字

にはふりがなをつけてください。詳しくは

募集要項を確認ください。

◆**送付・照会先** 文化課(〒501-1323

内) 関市桜本町2丁目30-1 文化会館

(☎2416455)

# 2017 刃物のまち関シティマラソン

参加者募集

春うららかな刀都・関の風を感じながら、市街地を走り抜けてみませんか。  
 前回に引き続きシドニーオリンピック金メダリストの高橋尚子さんをゲストに  
 迎え、大会を盛り上げていただきます。



●日 時: 3月19日(日) 開会式: 午前8時30分

●発着点: 中池公園陸上競技場

種 目: 【ハーフマラソン】 一般(男子・女子) 【10キロコース】 一般・高校(男子・女子)  
 【3.3キロコース】 ジョギング(参加制限なし)

※中学生以下は、3.3キロコースのみ参加できます。※ハーフマラソンと10キロコースは、  
 日本陸連公認コース(陸連登録の部の参加者で希望される方には、公認記録証を発行)

参加費: ▷ハーフマラソン 一般=4,500円 ▷10キロコース 一般=4,000円 高校生=3,000円  
 ▷3.3キロコース 一般=2,000円 中学生以下=500円 ※障がい者の方は半額

表 彰: 各部門1位~6位(ジョギング除く)、  
 参加者全員に参加賞および記録証(ジョギングは完走証)

申込方法: インターネット ▷<http://runnet.jp/>  
 郵便振替 ▷ 申込用紙請求は11月18日(金)までに  
 06-6252-4009(平日9:30~17:30)

申込期間: インターネット10月1日(土)~12月15日(木)

郵便振替10月1日(土)~11月30日(水)

照 会 先: 刃物のまち関シティマラソン実行委員会事務局(スポーツ推進課内 ☎23-7766 FAX23-7765)

※月曜日は休館



## スポーツイベント・ボランティア募集

スポーツイベントを楽しみながら、お手伝いしていただけるボランティアを募集しています。  
 あなたの力をスポーツイベント・ボランティアで活かしてみませんか。

●活動内容 各種スポーツイベントの運営

補助

●応募資格 18歳以上(高校生除く)

●募集期間 随時

●応募方法

申込書に必要事項を記入の上、スポーツ推進課へ提出してください

(郵送・ファクス・メール可。)

※申込書は、スポーツ推進課窓口または市ホームページからダウンロードできます。

※募集要項は、スポーツ推進課または市ホームページにてご確認ください。

●申込・照会先

スポーツ推進課  
 ☎23-77766 FAX23-77765  
 メール [sports@city.seki.lg.jp](mailto:sports@city.seki.lg.jp)

### 第15回

## カラーリングジャパンカップ

カラーリングは、氷上のスポーツ「カーリング」をヒントに、室内で気軽に楽しめるスポーツとして誕生しました。体育館やオフィスなどの室内フロアを利用し、「ジェットローラー」を相手チームと交互に投球し、ぶつけ合いをしながらポイントゾーンの中心に、より近く止めることで得点を競う、子どもから高齢者まで誰にでもできるスポーツです。家族や職場の仲間、友達と一緒にチームを作って、ぜひご参加ください。

※小学3年生以下のチームには、保護者1人を含めること。

■定員 72チーム(申し込み順)

■表彰 優勝から3位までに賞状と賞品とび賞、参加賞あり。

■持ち物 室内シューズ、昼食(希望者には、600円であっせんします)

■申込方法 申込書に必要事項を記入の上、10月21日(金)までに(一財)関市体育協会へ郵送またはファクス(申込用紙は、スポーツ推進課、各地域教育事務所にあります。)

■その他 対戦の組み合わせは、事務局で決定します。

■申込・照会先 (一財)関市体育協会  
 (総合体育館内) ☎23-85255 FAX23-33888、または武儀地域教育事務所  
 ☎49-2121 FAX49-3189)

▽開会式 11月6日(日) 午前9時

▽競技開始 11月6日(日) 午前10時40分

■会場 武儀生涯学習センター・アリーナ

■参加費 1チーム1500円(当日受付でお支払いください)

■参加資格 小学生以上の方(1チーム3人で申し込み)

# SOMPO ボールゲームフェスタ in 関

トップアスリートと一緒にボールゲームの楽しさを体験しよう!

期日 **11月12日(土)**

場所 **総合体育館「メインアリーナ・サブアリーナ」**

**参加費無料**

**【午前の部】**

## ボールで あそぼう!

親子で参加

親子でさまざまなボールを使った「あそび」をしながら、手や足を使って基本的なプレー・連携的なプレーなど、体を動かしながら楽しく運動能力をアップしよう!

■日 程:▷受付 午前8時30分~9時 ▷開講式 午前9時 ▷閉講式 午前11時30分

■定 員:50組100人(先着順)

■対 象:幼稚園・保育園年長~小学3年生と保護者

**【午後の部】**

## キッズ チャレンジ

未経験者  
大歓迎!!

日本トップリーグ連携機構(JTL)のリーグに所属する選手や指導者による体験会を開催。4種目を順番にチャレンジしてボールゲームを楽しく体験しよう!

■日 程:▷受付 午後0時30分~1時 ▷開講式 午後1時 ▷閉講式 午後4時30分

■種 目:バスケットボール、ラグビー、バレーボール、ハンドボール

■定 員:120人(先着順)

■対 象:小学4~6年生



**申込方法** スポーツ推進課窓口にて受付。※電話、FAX、メールなどでの申し込みはできません。

**申込期限** 10月20日(木) **照会先** スポーツ推進課 ☎23-7766 FAX 23-7765

10月10日(月・祝)

体育の日

# スペシャルイベント 無 料

体育の日に、総合体育館でスポーツを楽しんで汗を流そう!

	メインアリーナ	サブアリーナ	武道場	トレーニングルーム
内 容	<b>一般開放・体力測定</b> 10:00~16:00  ☆ソフトバレー・バドミントン・卓球など好きな種目を友達や家族と一緒にどうぞ。 ☆スポーツ推進委員会による体力測定であなたの体力年齢をチェックできます。  ●持ち物 体育館シューズ ラケットなど	<b>卓球・バドミントン教室</b> 10:00~12:00 小学生以上 定員各30人(先着順)  ☆初心者の方も大歓迎、レベルに合わせて楽しもう。 ●持ち物 体育館シューズ、ラケット(ラケットのない方には貸出します)	<b>こども運動教室</b> 11:00~12:00 小1から小6まで 定員30人 (事前申し込み)  ☆体をのびのび動かそう!参加希望の方は10月1日から総合体育館窓口および電話(☎23-7766)にて受付(先着順)します。  ●持ち物 運動ができる服装 タオル	<b>無料開放</b> 10:00~16:45  ●持ち物 トレーニング用シューズ(上履き)  ※トレーニング機器取扱説明会の受講済証をお持ちの方に限ります。
		<b>チャレンジ!! ザ・スポーツ・ゲーム</b> 13:30~16:00  ☆ペタンク、カローリング、バウンドテニスなど軽スポーツを楽しめます。 ●持ち物 体育館シューズ		 関*はもみん

※各教室への参加希望の方は、開始時間10分前までに各会場にお集まりください。

※こども運動教室以外の事前申し込みは不要です。

**照会先** スポーツ推進課 ☎23-7766

# 生涯学習ときめきコース

## 平成28年度秋から冬の成人学校講座

### 受講のご案内

- 対象 市内在住または在勤の15歳以上の方で、原則全回数受講できる方  
※成人学校は入門講座です。初心者の方を歓迎します。
- 受講料 1科目520円(ただしテキスト・材料費などは各自別途負担)  
※申込後の取り消しや長期欠席などによる受講料の返金はできません。
- 申込方法 はがきに必要事項(講座番号、講座名、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号)を記入して郵送するか、中央公民館備え付けのはがきに記入して応募してください。  
**1講座につきはがき1枚の応募**とします。各会場に直接申込をされる場合は、所定の申込用紙が用意してありますのでご利用ください。電話での応募はできません。
- 申込先 講座案内を参照 ※講座により申込場所が異なりますので、ご注意ください。  
▷中央公民館(わかくさ・プラザ 学習情報館) 〒501-3802 関市若草通2-1 ※月曜日(休日を除く) 休館  
▷武芸川地域教育事務所 〒501-2603 関市武芸川町八幡1446-1
- 締め切り **10月16日(日) 午後5時必着**
- 抽選 応募多数の場合は、抽選を行い受講者を決定します。
- 結果通知 応募された講座の抽選結果は、全員の方にはがきでお知らせします。  
※当選は本人のみ有効で権利の譲渡はできません。
- その他 応募が少数の場合、その講座を中止することがあります。
- 受講料の納付 受講が決定した方は、各応募受付会場にて講座受講料(1講座520円)を納めてください。  
その際、講座の計画書、受講上の注意などの書類をお渡しします。
- 手続きの期間 10月下旬 午前9時~午後5時 ※詳しくは受講決定はがきにてお知らせします。  
※期間中に手続きをされませんと、受講の決定が取り消されますのでご注意ください。



### 講座案内

★中央公民館受付 (わかくさ・プラザ「学習情報館」) ☎23-7776

講座番号	講座名	内容	講師名 ※敬称略	定員	開講時間	開講日(回数)	開講場所	費用
1	古典文学入門 「伊勢物語」	「源氏物語」の前にできた歌物語の「伊勢物語」を読んでみませんか。	古典文学研究者 小池 肇子	30	10:00 ~ 12:00	11/17・24、 12/1・15の 木曜日(4回)	中央公民館	—
2	デジタル動画 撮影テクニック 入門	動画を上手に撮りたい!ムービー、デジカメ、スマホの特性を生かした撮り方基本講座	(協)映像情報 センター研修室長 奥田 知安	20	13:30 ~ 15:30	11/15・22・29、 12/6・13の 火曜日(5回)	中央公民館	全回数で 1,000円
3	かんたん足もみ セルフケア入門	「第2の心臓」と呼ばれる足を揉みほぐして健康に!リフレクソロジー入門講座です	日本若石マス ターズ協会会員 認定講師 清水 美里	15	14:00 ~ 15:30	11/13・20、 12/11・25、 1/8・22の 日曜日(6回)	中央公民館	全回数で 2,000円 (足もみ棒、 クリーム、 テキスト代)
4	アロマセラピー はじめの一步	精油って何?家庭で実践できるアロマセラピーのお話とグッズ作りを楽しみましょう	AEAJアロマ インストラクター 渡辺 峰子	10	19:00 ~ 20:30	11/16・30、 12/7・21の 水曜日(4回)	中央公民館	1回当たり 1,000円
5	ペーパー クイリング教室	中世ヨーロッパで生まれた紙工芸です。細長い紙を巻き織細で愛らしい作品に仕上げます	ペーパー クイリング講師 大澤 久美子	10	10:00 ~ 12:00	11/16・30、 12/7・21の 水曜日(4回)	中央公民館	1回当たり 400円程度
6	家庭で出来る 簡単イタリアン	普段の料理がちよっと物足りない方、オシャレなイタリア料理はいかがですか	キッチン スプーンシェフ 矢島 克彦	18	19:00 ~ 21:00	11/8・15・22・29の 火曜日(4回)	中央公民館	1回当たり 1,000円 (初回に集 めます)
7	関市の文化と 歴史	岐阜県、関市の縄文時代から続く生業と日本の東西歴史文化を比較し、解説します	瀬瀬 充	20	10:00 ~ 12:00	11/4・11、 12/2・9・16の 金曜日(5回)	中央公民館	—

★中央公民館受付 (わかくさ・プラザ「学習情報館」) ☎23-7776

講座番号	講座名	内容	講師名 ※敬称略	定員	開講時間	開講日(回数)	開講場所	費用
8	思い出に残る旅をしよう!	旅行業40年の経験を生かした旅行のノウハウをわかりやすく伝授します	旅の森 キャリアッジ 旦野 隆晃	15	10:00 ～ 11:30	11/8・15・22の 火曜日(3回)	中央公民館	—
9	日本文化史講座	日本の文化史で、古代の飛鳥・白鳳・天平文化の世界をたずねてみませんか	元高校教員 日野 順徳	20	14:00 ～ 16:00	11/5・19、 12/3・17の 土曜日(4回)	中央公民館	—

★武芸川地域教育事務所受付 ☎0575-46-2311

講座番号	講座名	内容	講師名 ※敬称略	定員	開講時間	開講日(回数)	開講場所	費用
10	年賀状を描く	誰にでも描けるやさしい絵手紙。年賀状に心がこもった絵を添えてみませんか?	日本美術院会員 森 義兼	10	13:30 ～ 15:00	11/30、 12/7・14の 水曜日(3回)	武芸川 生涯学習 センター	全回数で 300円 程度

＜生涯学習きらめきコース＞ 平成28年度 成人大学(後期)

- 対象 市内在住または在勤の20歳以上の方で、原則全回受講できる方。ただしNo.5,8は単独での受講可。
- 定員 100人(定員を超える場合は抽選にて決定します。)
- 場所 わかくさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」もしくは「岐阜県博物館ハイビジョンホール(HiVホール)」  
※共催事業として岐阜県博物館の「博物館学芸講座」の一部を含みます。  
※現地集合(岐阜県博物館の駐車場は無料)。駐車場から博物館までは徒歩10分ほどです。
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 受講料 無料
- 申込方法 はがきに必要事項(①「成人大学応募」、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤ふりがな、⑥性別、⑦年齢、⑧電話番号)を記入して郵送するか、中央公民館備え付けのはがきに記入して応募してください。
- 締め切り 10月11日(火)午後5時必着
- 結果通知 受講が確定した方には、講座の案内を10月20日(木)までに通知します。
- 申込先 〒501-3802 関市若草通2丁目1番地 中央公民館

No.	開講日	講座内容	講師名(敬称略)	会場
1	10月22日(土)	岐阜大学しずいプロジェクト ～捨てられる歯から作るiPS細胞を 世界に届けるために～	岐阜大学大学院医学研究科 再生医学専攻・准教授 手塚 健一	岐阜県博物館 HiVホール
2	10月29日(土)	小瀬鵜飼を知ろう(現地)	関市文化財保護センター 森島 一貴	鮎之瀬ふれあいセンター
3	11月12日(土)	円空仏にみる古仏からの影響 ～革新的造形の中に隠れた伝統的造形を探る～	岐阜県博物館・学芸員 守屋 靖裕	岐阜県博物館 HiVホール
4	11月20日(日)	大坂の陣と美濃	九州大学・教授 福田 千鶴	岐阜県博物館 HiVホール
5	12月 3日(土)	ギターとマリンバによる楽しいコンサート 「今宵は音楽で素敵なディナーをお届け」	アルカディア室内合奏団 (岩井 彰・近藤 清志・吉田 隆康)	多目的ホール
6	12月17日(土)	旅するアカコッカ ～鳥類学黎明期の豪商コレクターの生き様～	岐阜県博物館・学芸員 説田 健一	岐阜県博物館 HiVホール
7	1月21日(土)	太陽系探査機の話 星の見方・調べ方(仮題)	横浜モバイルプラネタリウム 遠山 御幸 岐阜県博物館・学芸員 松本 正樹	プラネタリウム 多目的ホール
8	2月 4日(土)	やさしい英語の学び方	関市教育委員会・教育長 吉田 康雄	多目的ホール
9	2月25日(土)	ホネから始まる恐竜の復元 ～アーティストと科学者との共演～	岐阜県博物館・学芸員 服部 創紀 成安造形大学・准教授 小田 隆	岐阜県博物館 HiVホール
10	3月 4日(土)	103歳の画家・篠田桃紅 ～桃紅の世界を90分で紹介します～	関市立篠田桃紅美術空間 学芸員 宮崎 香里	市役所6階大会議室 篠田桃紅美術空間

※HiVホール：ハイビジョンホールの略

# 関市立地適正化計画を つくっています！

Vol.3

関市立地適正化計画(素案)をご紹介します

照会先 都市計画課

☎ 23-7804

関市ではコンパクトなまちづくりを実現するため、現在「関市立地適正化計画」の策定に取り組んでいます。この度、有識者を含む策定協議会における検討を経て「関市立地適正化計画(素案)」がまとまりました。

素案では、市街地において歩いて暮らしやすい、賑わいのある生活環境を目指すため、目標年(平成47年)における都市の将来像を下記のとおりとしました。

また、医療・福祉・商業等の生活に必要な施設を誘導するエリア(都市機能誘導区域)と、居住を誘導し一定の人口密度を維持するエリア(居住誘導区域)を市街地に設定するとともに、各エリアの方針を定めました。

## 住民説明会を開催します

関市立地適正化計画(素案)に関する住民説明会を次の日程で開催します。

- 平成28年10月13日(木) 午後7時～
- 平成28年10月16日(日) 午前10時～

○場所 関市役所6階 大会議室

## 将来都市像と計画の方針(案)

### 【将来都市像】

にぎわい・つながりのある  
歩いて楽しいまち

### 【計画の方針】住みたくなる市街地の形成

- ・生活サービス施設の充実と利便性向上
- ・子育てしやすい環境づくり
- ・まちがつながる、歩いて楽しい空間づくり

## 都市の骨格構造(案)

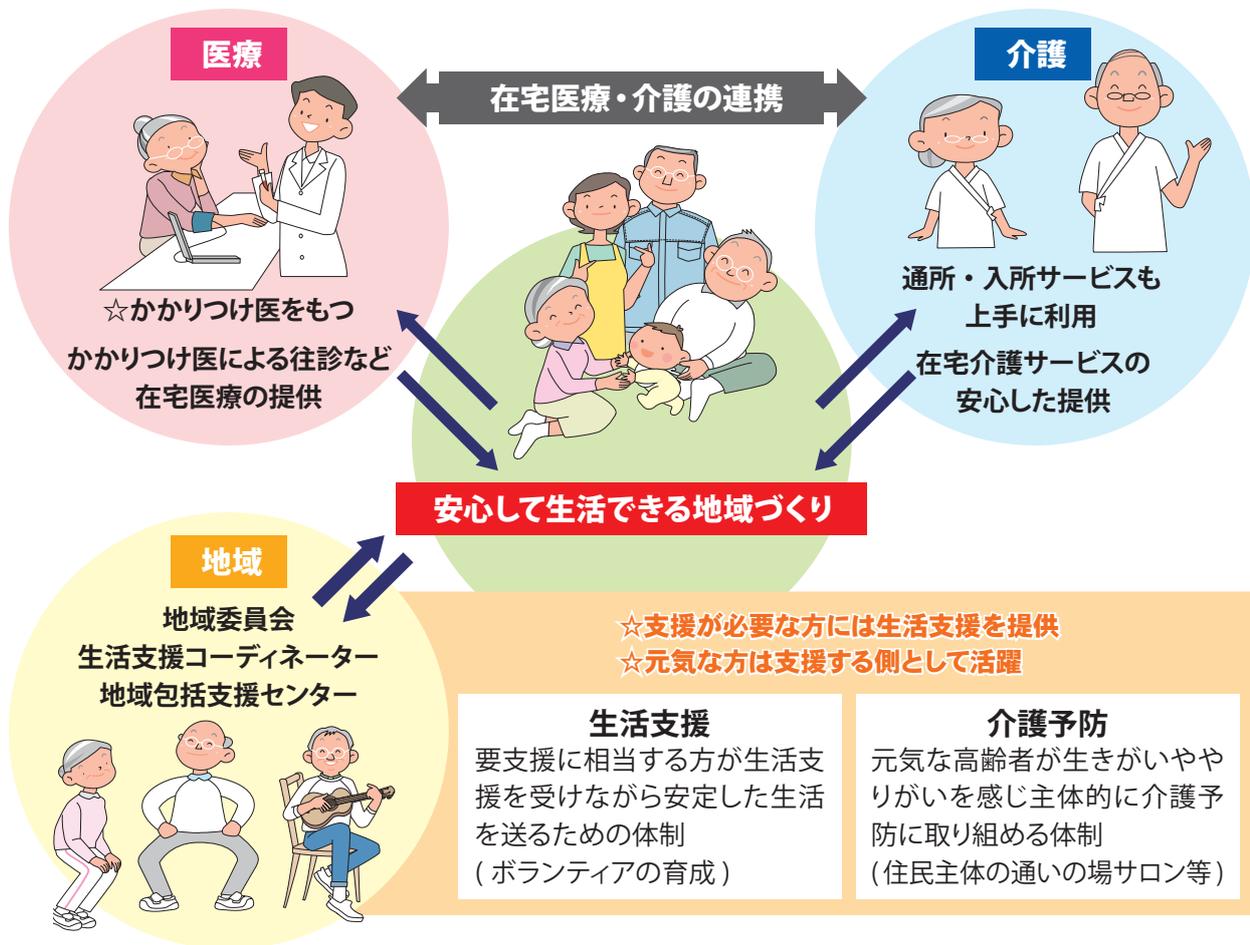


地域の中で自分らしくいつまでも生活するために

# ～生活支援コーディネーターを配置しました～

高齢者になっても可能な限り住み慣れた地域で生活したい!! その願いを実現するための力になれるよう、「地域包括ケアシステム」の構築を始めます。6人の生活支援コーディネーター（地域ささえ愛推進室※関市社会福祉協議会に委託）が各地域で奔走し、地域づくりをお手伝いします。

## 地域包括ケアシステムの目指す姿



☆生活支援コーディネーターは、各地域委員会とともに地域における福祉の課題を整理し、生活しやすい地域づくりを行います。また、地域に必要な生活支援（困りごと支援）や介護予防（サロンなど住民主体の通いの場づくり）を進めていきます。



☆関市は介護予防を推進するため、地域の方による「歩いて通える場所でのサロン」や「通いの場」の開催を支援していきます。手軽にできる「ロコトレ体操」を紹介していますので、仲間が集まって元気な体づくりを進めましょう。

照会先 高齢福祉課 ☎ 23-7730 関市社会福祉協議会『地域ささえ愛推進室』 ☎ 21-0294

# ■せき環境フェア2016■

■ ～豊かな環境を 次世代に～ ■

**照会先** 環境フェアせき実行委員会事務局（生活環境課内） ☎ 23-7702

環境保全活動を行っている市民団体や事業者の取り組みを、展示や体験、発表を通じて紹介します。



トヨタ「MIRAI」(FCV)

**日時** 10月16日 日 午前10時～午後3時

**場所** 関市役所 市民広場

## 【お楽しみイベント】

- トヨタ「MIRAI」(FCV) 展示 ●バイクトライアルデモンストレーション
- 環境鍋（豚汁）の配布  
※器と箸を持参の方は無料。そうでない方は器と箸として10円いただきます。
- 不要Tシャツまたは使用済てんぷら油（植物性）とブルーベリーの苗木の交換  
（1家族に1本、午前と午後に分けて先着100本ずつ）※不要Tシャツは、男性Mサイズ以上、女性Lサイズ以上。ダンボールコンポストの虫除けキャップの材料として活用します。
- 土壌改良材の無料配布
- 鮎のつかみどり（小学生以下対象、先着200人）
- うちエコ診断PR
- フリーマーケット
- 環境活動の取り組み発表（倉知小学校、関商工高等学校機械部）



バイクトライアルデモンストレーション

**【体験】** ●ソーラーカーなどエコ工作、エコランカー乗車（未就学児）、手回し発電機、丸太切り、竹細工

**【展示】** ●行政・事業所・市民団体の環境活動に関する展示

# ほんのいっせき



詳しくはチラシやホームページ  
(<http://honnoisseki.com/>)  
(QRコード)をご確認ください。



## 今年もやります！関の読書推進企画「ほんのいっせき」

3年目となる今年は、これまでと少し趣向を変えた企画でお届けします。

みなさん、今、日本人の47.5%が本を1カ月に1冊も読まないというデータを知っていますか？（文化庁「国語に関する世論調査」平成25年度より）。およそ半数の人が本を読んでいないのですね。しかも、平成14年度調査の37.6%と比較すると、「読まない」人の割合は約10ポイントも増加しているのです。

そこで、私たち読書推進実行委員会では、今年は「本を読みたいけれど、いろいろな理由があって読めない人」のために「まずは1カ月1冊、本を読んでもらうための取り組みをしよう」と目標を定めました。

そのために、「読めない理由」に対するさまざまな企画、イベントを実施していきます。今年の「ほんのいっせき」にご期待ください！

## こころゆくママ読書会

「日々の子育てに追われて、自分のための時間が取れない」、「子どもと一緒に、読みたい本がゆっくり読めない」という、子育て真っ只中の皆さんのために、託児付きの読書会を開催します。カフェでドリンクを飲みながら、読みたくても読めなかった本を、じっくり読んでみませんか？

※読書中の託児は無料 ※本は持参するか、図書館で借りてください。

●開催日：10月～3月の第3金曜日

（10月21日、11月18日、12月16日、1月20日、2月17日、3月17日）

●開催時間：午前10時～正午

●会場：わかさ・プラザ 「カフェほんわか」

●定員：10人

●持ち物：ドリンク代、託児に必要なもの（詳細は受付後お知らせします）

●申込方法：電話またはメールで①参加を希望する日②住所③氏名④お子さんの氏名⑤お子さんの年齢⑥電話番号を生涯学習課へご連絡ください。

※開催日まで1週間を切った申し込みは受け付けできない場合があります。

## 人生を変えた1冊

～尾関健治 市長～

なつくさふゆなみ  
『夏草冬瀟』

井上靖 著



読みながら思わず声を出して笑った本はこれが初めてでした。当時私は中学2年生、自由奔放で知恵や才気にあふれた友人達や、厳しくも優しい先生などとの交わりの中で、成長していく主人公の姿と自分自身を重ねて、感情移入しながら読みました。井上靖の自伝的小説『しろばんば』の続編です。

# 困ったら一人で悩まず行政相談 10月17日〜23日は

## 「行政相談週間」です

毎日の暮らしの中で、役所の仕事について不満を感じたり、よく分からないということはありませんか？

そんな皆さんの声を、総務大臣が委嘱した行政相談委員がお聴きします。

10月17日(月)から23日(日)は、この制度を皆さんによく知っていただき、もつと利用していただくための行政相談週間です。

次のとおり、行政相談委員による特別相談所を開設しますので、日常利用することが多い身近な役所などの窓口などについてお気づきの点がありましたら、遠慮なくご相談ください。相談は無料、秘密は固く守られます。

### 【特別相談】

● 関市民健康福祉フェスティバルで特別相談を行います。

◆ 日時 10月16日(日) 午前10時〜正午

◆ 場所 関市文化会館 大ホールロビー

※定例相談については、毎月の「広報せき」に相談日を掲載しています。

### ◎関市の行政相談委員の皆さん

▽後藤 明美さん(池尻)

▽鈴木 康氏さん(田原)

- ▽林 金吾さん(洞戸)
- ▽長屋 正幸さん(板取)
- ▽田内 重明さん(武芸川)
- ▽橋本 裕臣さん(下之保)
- ▽土屋 洋さん(上之保)
- ◆ 照会先 市民課(☎23-6706)

総務省岐阜行政評価事務所では、いつでも行政相談に応じています。また、インターネットのホームページ、電子メールによる受け付けも行っています。

◎行政苦情110番をご利用ください。

☎0570-090110 FAX 058-248-6755

◎インターネットで紹介しています。

<http://www.soumu.go.jp/kanku/chubu/gifu.html>

◆ 照会先 総務省岐阜行政評価事務所  
岐阜市金竜町5-13 (岐阜合同庁舎内)

## ご存知ですか？ 本人通知制度

本人通知制度は、登録した方に対して、その方に係る本籍が記載された住民票の写しや戸籍の附票などを、本人の代理人または、第三者に交付した場合に、その交付した事実について登録者本人に通知するものです。

◆ 登録できる方 関市に住民登録されている方、もしくは関市に本籍がある方(住民票の除票または除籍などのある方も含みます)

◆ 受付窓口 市民課、各地域事務所および西部支所

◆ 登録方法 本人通知制度登録申込書に必要事項を記入し、提出することで登録できます。※登録無料

◆ 必要なもの 登録する本人の本人確認資料(運転免許証など)

◆ 通知期間 登録した日から3年間

◆ 照会先 市民課(☎23-7700)

### 本人通知制度概念図

